

講義名	ソーシャル・マーケティング			授業形態	
担当教員	脇 穂積	開講期・曜日・時間	前期 水曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生

主題と概要

本講義では、主に非営利組織や公共セクターなどの活動領域で活用されるソーシャル・マーケティングに関して、市民・住民の行動変容に向けた実践・政策・理論を学びます。マーケティングは従来、企業経営の文脈で用いられてきましたが、近年、公共政策、NPO、地域社会、医療・福祉、環境問題など社会課題の解決を目指す手法として活用されています。一般的なマーケティングの概念を理解するためマネジメントに分類されるマーケティングから講義を始め、その後、社会とのかかわりから注目され始めたソーシャルマーケティングの領域に踏み込み、事例を含めて、その知識を自分自身でも使えるようにする方法を考えます。

到達目標

- ・伝統的なマーケティングとソーシャル・マーケティングに関するそれぞれの原理と手法を理解できる。
- ・ソーシャル・マーケティングの観点から事例のプロセスを整理し、課題解決に向けたプランを作成できる。

提出課題

講義受講後、キャンバスクロスにて講義やワークでの気づきやコメントを提出する

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

- ・講義の前半で、前回講義のコメントに対するフィードバックを行う。
- ・期末レポートは、講師から内容に関してフィードバックを行い、再提出を繰り返し、完成版を仕上げる

評価の基準

- ・講義後提出の気づきやコメント等の感想（40%）
- ・期末レポート（60%）

履修にあたっての注意・助言他

考えることを重要視する講義となります。一般的な考え方ではなく、異なる考え方を受け止め、その考え方が構築された背景について想像する力が求められます。単に講師が説明する内容を聞くという講義ではなく、自らが講義の内容をどう投入考えるかが常に問われます。大変な授業ですので、心して挑んでください。

教科書

・使用しない。

参考図書

・コトラーのソーシャル・マーケティング:地球環境を守るために、	フライリップ・コトラー、ダグ・マッケンジー、モーリス・ナンシ、コトラー、ダグ・マッケンジー、シムル	ミネルヴァ書房	2960	4623087298
・ソーシャルマーケティング	瓜生原葉子	文真堂	3500	9784830963088

その他

授業計画

- 第1回 イントロダクション:講義の進め方と授業全体の枠組みについての説明
 予習内容:特になし
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)
- 第2回 ソーシャル・マーケティング概念の出発点について(コトラーによる概念定義)
 「社会を動かす技術」として登場したソーシャル・マーケティング
 予習内容:「ソーシャル・マーケティング」とは何かを調べてくる(90分)
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)
- 第3回 「市場を管理する技術」として登場した「マーケティング」
 予習内容:「マーケティング」とは何かを調べてくる(90分)
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)
- 第4回 マーケティングの源流としての「マネジメント」を理解する(P.F.ドレッジによる概念整理)
 予習内容:「マネジメント」とは何かを調べてくる(90分)
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)
- 第5回 マーケティングの歴史の変容(製品 顧客 価値 デジタル テクノロジー)
 予習内容:特になし
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)
- 第6回 マーケティングが駆動する前提としての近代思想/資本主義(マルクス『資本論』)
 予習内容:特になし
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)
- 第7回 「大衆」をコントロールする手法としての「プロパガンダ」
 予習内容:特になし
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)
- 第8回 日本人の意識と行動を変えた「ウォー・ギルド・インフォメーション・プログラム(War Guilt Information Program / WIGIP)」
 予習内容:特になし
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)
- 第9回 アメリカの農産物市場拡大のための日本の給食制度(小麦、乳製品)
 予習内容:特になし
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)
- 第10回 医療政策としてのソーシャル・マーケティング「ワクチン接種」
 予習内容:特になし
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)
- 第11回 財政政策としてのソーシャル・マーケティング「消費税」
 予習内容:特になし
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)
- 第12回 経済インフラとしての「食品添加物」
 予習内容:特になし
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)
- 第13回 ソーシャル・マーケティングが前提とする「ソーシャルグッド」を考える
 予習内容:「ソーシャルグッド」とは何かについて自身の考えを整理してくる(90分)
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)
- 第14回 ソーシャル・マーケティングが前提とする「ソーシャルグッド」を考える
 予習内容:「ソーシャルグッド」とは何かについて自身の考えを整理してくる(90分)
 復習内容:講義ノートを整理し、ピブリオを作成する(90分)

授業形態(アクティブ・ラーニング)

ア:PBL(課題解決型学習)	イ:反転授業(知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態)
ウ:ディスカッション、ディベート	エ:グループワーク
オ:プレゼンテーション	カ:実習、フィールドワーク
キ:その他(A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合)	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

本講義を通じて、他者に働きかけ、他者との協力を取りつづけることができるようになる。また、他者との意見の違いや立場の違いを理解し、協力して物事を進めることができるようになる。さらに、新しい視点と豊かな発想によって、新しい価値を創出することができるようになる。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

本講義では、受講生と教員の双方向だけでなく、受講生間での「多方向」の授業を実施します。講義内のワークでは自らの意見を述べるができるよう、必要な準備をしておいてください。

実務経験の有無及び活用

備考